

#### I. 2022 年度事業報告

### 1. 庶 務

### (1) 会議

- ① 第11回 2022年度(令和4年度)定時総会(2022年5月12日)
- ② 常務理事会(5回:2022年5月10日、8月20日、11月4日、2023年1月21日、3月11日)
- ③ 理事会(5回:2022年4月23日、5月10日、8月20日、11月4日、2023年3月11日)
- ④ 学術運営委員会(2回:2022年8月20日、2023年3月11日)
- ⑤ 学術運営合同会議(2回:2022年5月10日、11月4日)
- ⑥ 諸委員会、その他の会合の開催

#### (2) その他

- ① 監事監査(2022年4月21日)
- ② みなし決議(2023年2月2日)

## 2. 会 員

- (1) 会員数(2023年3月31日現在)
  - ① 正会員1,458名(海外会員10名,永年会員43名,シニア会員53名含む)※支部別正会員数:北海道62名、関東838名、関西420名、九州128名
  - ② 賛助会員 71社 (217口)
  - ③ 名誉会員 19名 (海外5名含む)
  - ④ 学生会員 96名

## (2) 会員異動

|   | 入会者数 |     | 退会者数                  | 資格停止者数 |
|---|------|-----|-----------------------|--------|
| 1 | 正会員  | 75名 | 74名(永年会員1名、シニア会員3名含む) | 60名    |
| 2 | 賛助会員 | 0 社 | 1社                    |        |
| 3 | 名誉会員 | 0名  | 0名                    |        |
| 4 | 学生会員 | 42名 | 8名                    | 4名     |

#### 3. 事 業

- (1) 研究発表会、講習会等の開催(定款第4条第1項の1)
  - ① 第78回学術講演会(実行委員長:和栗 聡)

会 期:2022年5月11日(水)~13日(金)

会 場:ビッグパレットふくしま

開催方式:ハイブリッド

参加登録者数:803名

② 第65回シンポジウム(実行委員長:樋田一徳)

会 期:2022年11月5日(土)~6日(日)

会 場:川崎学園・川﨑祐宣記念講堂

開催方式:対面

参加者数:251名

③ 第32回電子顕微鏡大学(実行委員長:原 徹)

会 期:2022年11月4日(金)~21日(月)

開催方式:ビデオオンデマンド

参加者数:92名

④ 第32回電顕サマースクール(実行委員長:高木孝士)

会 期:2022年8月26日(金)~27日(土)

開催方式:座学/ハイブリッド、 実技/対面

参加者数:110名

⑤ 理科授業支援(公益事業企画推進委員会委員長:秋元義弘)

全国の小中高生を対象に理科授業支援として SEM 体験実習等を実施した。

参加者総数:3,441 名

⑥ 市民公開講座(第78回学術講演会実行委員長:和栗 聡)

2022年5月14日(土)に市民公開講座及び市民ワークショップをビッグパレットふくしまで開催した。

参加者数:169名

(7) 第3回カナダ-日本 顕微鏡学会交流シンポジウム

会 期:2022年11月4日(金)~5日(土)

開催方式:ハイブリッド

参加者数:84名

#### (2) 調査、研究、見学および視察(定款第4条第1項の2)

i)分科会(11件)

- ① 走查電子顕微鏡分科会(責任者:野久尾毅)
  - ・シンポジウム

日程:2022年5月11日(水)、会場:ビッグパレットふくしま

開催方式:ハイブリッド、参加者数:121名

·講演会 SCANTECH2022

日程:2022年8月26日(金)、会場:理化学研究所横浜キャンパス

開催方式:ハイブリッド、参加者数:150名

② 超高分解能顕微鏡法分科会(責任者:谷垣俊明)

•研究会

日程:2023 年 3 月 4 日(土)、会場:マホロバ・マインズ三浦 開催方式:ハイブリッド、参加者数:240 名

- ③ SEM の物理学分科会(責任者:熊谷和博)
  - •討論会

日程:2023年3月22日(水)、会場:産総研副都心センター 開催方式:ハイブリッド、参加者数:23名

- ④ 走査型プローブ顕微鏡分科会(責任者:井藤浩志)
  - •研究会

日程:2023年2月19日(日)~20日(月)、会場:札幌市定山渓温泉 開催方式:対面、参加者数:30名

- ⑤ 電子顕微鏡解析技術分科会(責任者:丸山秀夫)
  - ・夏の電子顕微鏡解析技術フォーラム

日程:2022年8月24日(木)

開催方式:オンライン、参加者数:164名

・新春の電子顕微鏡解析技術フォーラム

日時:2023年1月20日(金)、会場:ワイム貸会議室神田

開催方式:対面、参加者数:50名

- ⑥ 分析電子顕微鏡分科会(責任者:佐藤幸生)
  - •分析電子顕微鏡討論会

日程:2022年12月8日(木)~9日(金)

開催方式:オンライン、参加者:150名

- ⑦ 生体解析分科会(責任者:伊藤喜子)
  - ・シンポジウム

日程:2022年5月12日(木), 会場:ビッグパレットふくしま 開催方式:ハイブリッド、参加者数:100名

•講演会

日程:2022年11月2日(水)、会場:生理学研究所 開催方式:ハイブリッド、参加者数:99名

- ⑧ 電子光学設計技術分科会(責任者:小瀬洋一)
  - •研究会

日程:2023年2月14日(火)

開催方式:オンライン、参加者数:70名

- ⑨ その場観察分科会(責任者:松田潤子)
  - •研究討論会

日程:2022 年 11 月 18 日(金)、会場:ファインセラミックスセンター 開催方式:ハイブリッド、参加者数:100 名

- ⑩ ソフトマテリアル分科会(責任者:陣内浩司)
  - ·第1回講演会

日程:2022年11月25日(金)、会場:東北大学 東京分室

開催方式:ハイブリッド、参加者数:100名

•第2回講演会

日程:2023 年 2 月 17 日(金)~18 日(土)、会場:東レ総合研修センタ(静岡県三島市)

開催方式:対面、参加者数:60名

- ⑪ 微生物顕微鏡解析分科会(責任者:宮崎直幸)
  - ・ 企画セッション

日程:2022年5月13日(金)、会場:ビッグパレットふくしま

開催方式:ハイブリッド、参加者数:60名

- ii)研究部会(3件)
  - ① 顕微鏡計測インフォマティックス研究部会(責任者:齋藤 晃)
    - •研究会

日程:2022年10月22日(土)、会場:ファインセラミックスセンター

開催方式:ハイブリッド、参加者数:70名

- ② 学際的顕微研究領域若手研究部会(責任者:福田善之)
  - 若手シンポジウム

日程:2022年10月11日(火)~12(水)、会場:京都大学 宇治キャンパス

開催方式:対面、参加者数:67名

- ③ FIB 技術先進システム研究部会(責任者:杉山昌章)
  - •研究会

日程:2022年7月21日(木)、会場:日本橋ライフサイエンスビル

開催方式:対面、参加者数:11名

・シンポジウム

日程:2022年11月5日(土)、会場:川崎学園

開催方式:対面、参加者数:50名

#### (3) 学術誌、学会誌および学術図書の発行(定款第4条第1項の3)

- ① 欧文誌(Microscopy 第 71 巻:2 号~6 号、第 72 巻:1 号) 6 冊 368 頁 2022 年 4、6、8、10、12 月、2023 年 2 月刊行 各 150 部発行
- ② 和文誌(顕微鏡 第 57 巻:1~3 号) 3 冊 149 頁 2022 年 4、8、12 月 各 2,000 部発行
- ③ 第78回学術講演会発表要旨集 要旨数356件
- ④ 第65回シンポジウム要旨集 要旨数59件

#### (4) 研究業績の表彰および研究の奨励(定款第4条第1項の4)

賞の授与: 2022 年 5 月 12 日(木) (定時総会時)に学会各賞を当該者に授与した。 第 67 回学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長: 平山 司)

#### 【A: 顕微鏡法基礎部門】

杉本宣昭

「原子間力顕微鏡を用いた単原子分子の計測と操作技術の開発」

矢口紀恵

「ナノ材料解析のための環境 TEM の開発、およびその応用技術の開発」

Radostin Danev

「ボルタ位相版の開発及びクライオ電子顕微鏡による構造生物学への応用」

【B: 応用研究(生物系)部門】

難波啓一

「クライオ電子顕微鏡による生体分子ナノマシンの構造解析」

【C: 応用研究(非生物系)部門】

荒河一渡

「金属における格子欠陥ダイナミクスの TEM その場観察による研究」

#### 第37回論文賞選考委員会(委員長:大島義文)

【a: 顕微鏡法基礎部門】(2件)

1. "High spatiotemporal-resolution imaging in the scanning transmission electron microscope" Microscopy, Vol. 69, No.4, pp240-247 (2020)

Ryo Ishikawa, Yu Jimbo, Mitsuhisa Terao, Masashi Nishikawa, Yujiro Ueno, Shigeyuki Morishita, Masaki Mukai, Naoya Shibata, Yuichi Ikuhara

2. "Efficient fluorescence recovery using antifade reagents in correlative light and electron microscopy"

Microscopy, Vol.68, No.5 pp. 417-421 (2019)

Kiminori Toyooka, Naeko Shinozaki-Narikawa

【b: 応用研究(生物系)部門】(1件)

 "Identification of lymphatic endothelium in cranial arachnoid granulation-like dural gap" Microscopy, Vol.69, No.6 pp. 391-400(2020)

Osamu Kutomi and Sen Takeda

【c: 応用研究(非生物系)部門】(1件)

1. "Visualization of different carrier concentrations in n-type-GaN semiconductors by phase-shifting electron holography with multiple electron biprisms"

Microscopy, Vol.69, No.1 pp. 1-10(2020)

Kazuo Yamamoto, Kiyotaka Nakano, Atsushi Tanaka, Yoshio Honda, Yuto Ando, Masaya Ogura,

Miko Matsumoto, Satoshi Anada, Yukari Ishikawa, Hiroshi Amano and Tsukasa Hirayama

### 第19回和文誌賞選考委員会(委員長:大島義文)

【d. 和文誌(顕微鏡全般) 部門】(1件)

「パルス電子波を用いた時間分解透過電子顕微鏡」

顕微鏡 Vol.55, No.3, pp.131-138(2020)

桒原真人、横井里奈、水野りら、富樫将孝、吉田優也、永田渉、古井雅人、中蔵虎二郎、石田高文

#### 第27回技術功労賞選考委員会(委員長:金子賢治)

### 【①装置・理論】

大西 毅

「FIB マイクロサンプリング技術及びそれを用いた局所部位 TEM 解析技術の開発と普及」

#### 第23回奨励賞選考委員会(委員長:木本浩司)

#### 【 I:顕微鏡基礎部門】

関 岳人

「走査透過電子顕微鏡における位相結像理論の構築と新規結像法開発」

【Ⅱ:生物系応用研究部門】

推薦なし

【Ⅲ:物質系応用研究部門】

森川大輔

「収束電子回折法を用いた局所構造解析手法の開発とその場観察への応用」

斉藤 光

「電子線顕微分光によるプラズモニクス材料の研究」

### (5) 技術向上のための技術認定(定款第4条第1項の5)

電子顕微鏡技術認定試験(認定委員長:太田啓介)については以下の通りである。

試験日: 二級技士 2022年10月1日(土)、一級技士 2022年10月12日(水)

受験者数:二級技士60名、一級技士1名(IV)

認定合格者数:二級技士52名、一級技士1名(IV)

#### 4. 支部活動

(1) 北海道支部(支部長:植田弘美)

支部講演会 日程:2022年11月19日(土)、会場:北海道大学工学部

開催方式:ハイブリッド

(2) 関東支部(支部長:三石和貴)

支部講演会 日程:2023年3月7日(火)、開催方式:オンライン 光顕•電顕試料作製•観察実技講習会 日程:2023年1月、会場:千葉大学

(3) 関西支部(支部長:樋田一徳)

支部講演会 日程: 2022 年 4 月 16 日(土)、開催方式: オンライン

(4) 九州支部(支部長:森本景之)

支部講演会 日程:2022年12月17日(土)、会場:佐賀大学

### 5. 関連諸団体との研究連絡および情報交換ならびに協力

- (1) 海外連携
  - ・IFSM(International Federation of Societies for Microscopy)の役員活動
  - ・CAPSM(Committee of Asia Pacific Society for Microscopy)の役員活動
  - ・EAMC(East-Asia Microscopy Conference)の役員活動

#### (2) 国内連携

- ・公益社団法人日本工学会への参画
- ・日本学術会議との相互連携
- 一般社団法人日本生物物理学会との相互連携
- •一般社団法人日本解剖学会との相互連携
- 公益社団法人高分子学会との相互連携
- •関係学協会との協賛

### 6. その他本会の目的達成に必要な事業

- (1) ホームページ https://www.microscopy.or.jp/
- (2) 会員専用ページの運営 https://www.bunken.org/jsm/mypage/

### 7. 諸委員会

(1) Microscopy 編集委員会(委員長:津田健治) 任期:2024年12月末日まで

(2)「顕微鏡」編集委員会(委員長:重松秀樹)

(3) 技術認定委員会(委員長:太田啓介) 任期:2023年3月末日まで

(4) 第 68 回学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長:津田健治) 任期:2023年12月末日まで

(5) 第 38 回論文賞選考委員会(委員長:吉川雅英)

(6) 第 20 回和文誌賞選考委員会(委員長:吉川雅英)

(7) 第 28 回技術功労賞選考委員会(委員長:武藤俊介)

(8) 第 24 回奨励賞選考委員会(委員長:村上恭和)

(9) 第78回学術講演会実行委員会(委員長:和栗 聡)

(10) 第79回学術講演会実行委員会(委員長:荒河一渡)

任期:2023年3月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2022年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

- (11) 第80回学術講演会実行委員会(委員長:吉川雅英)
- (12) 第65回シンポジウム実行委員会(委員長:樋田一徳)
- (13) 第66回シンポジウム実行委員会(委員長:松崎利行)
- (14) 第32回サマースクール実行委員会(委員長:高木孝士)
- (15) 第33回サマースクール実行委員会(委員長:樋田一徳)
- (16) 第 32 回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長:原 徹)
- (17) 第 33 回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長:原 徹)
- (18) 財務委員会(委員長:幾原雄一)
- (19) 学術運営委員会(委員長:岡部繁男)
- (20) 表彰委員会(委員長:幾原雄一)
- (21) 国際交流委員会(委員長:松村 晶)
- (22) 学会連携推進委員会(委員長:陣内浩司、澤口 朗)
- (23) 広報委員会(委員長:荒河一渡)
- (24) 公益事業企画推進委員会(委員長:秋元義弘)
- (25) プロジェクト推進委員会(委員長:柴田直哉)
- (26) クライオ推進委員会(委員長:吉川雅英)
- (27) バイオリサーチ人材育成委員会(委員長:澤口 朗)

任期:2024年12月末日まで

任期:2022年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2022年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2022年12月末日まで

任期:2023年12月末日まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023年総会まで

任期:2023年総会まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023 年総会まで

任期:2023年総会まで

任期:2023 年総会まで

# Ⅱ. 2022 年度事業報告の附属明細書

附属明細書に該当する内容はありません。